

FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
E-mail club1972@fujieda-rotary.org



熱帯水蓮

写真提供：櫻井龍太君

会長：村松英昭 副会長：小宮弘一郎
幹事：後藤 功 副幹事：青島 彰

2006-2007年度
RIテーマ

第1693回



率先しよう

<ソング> 四つのテスト
<ソングリーダー> 池ノ谷 敏正君

ウィリアムB. ボイド

会長報告

村松 英昭君

先週の水曜日、11月15日は工場見学でした。酒向職業奉仕委員長のお世話により、島田市金谷にあります、第一ファルマテック株式会社静岡工場に行ってきました。

当日は好天に恵まれ、ピクニック気分でマイクロバスに乗って行きました。車中で昼食をとり例会を行いました。

静岡工場は1965年に操業され、敷地面積209,000㎡ 約60,000坪 延床面積69,000㎡ 約20,000坪 製剤工場、合成工場です。従業員370名 工場内はオートメーション化されキャラメルでもつくられるかのように薬剤が作られていました。従業員はほとんどみられない程機械化されていました。近代化された製薬工場をはじめて見学し大変びっくりしました。環境保全をきちっとやっています。工場内より出る可燃ごみを工場内で焼却しダイオキシンの発生をおさえるのはもとよりCO2排出の削減にしっかりと取り組んでいました。

静岡工場地域環境方針

静岡工場地域の自然環境を守り地域の発展に貢献する為に環境保全活動を推進しています。

第一ファルマテックの経営理念は「お客様からのゆるぎない信頼を得た医薬品製造企業として世界の健康文化に貢献する」ことです。

11月18日、19日は地区大会に甲府に行ってきました。詳しくは卓話で報告させていただきます。

カウエ君がホストファミリーの岩田さんのところで使用したインターネット使用料の一部5万円を岩田さんにお届けしました。

幹事報告

後藤 功君

- 地区より11月18, 19日地区大会参加のお礼が届いております。
- 国際ロータリートラベルサービス指定旅行代理店、東日観光より「ソルトレイクシティ大会」参加旅行募集案内が届いております。

出席報告

青島 彰君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
27 / 41 65.85%	24 / 41 58.54%

- (1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)
- 小西君 杉山君 成瀬君 宮川君
村松宏君 浅川君 板倉君 桜井富君
鈴木舜君 仲田晃君 水野君 望月志君 柳原君 竹田君

地区大会報告

会長 村松英昭君

国際ロータリー第2620地区2006～2007年度地区大会が、去る11月18日、19日に甲府、富士屋ホテル、アピオ甲府にて開催されました。



第一日目は私、後藤幹事、栗原CLP委員長の

三人で出席致しました。

井上ガバナー挨拶の中で本年度の地区大会は、第一日目に「CLPを学ぼう」というセミナーを開きます。第二日目には「国際・青少年交流フォーラム」と銘打って青少年交換学生、ローテックス、財団学友会のメンバー、財団奨学生、米山記念奨学生、GSE受入チーム、GSE派遣チーム、インターアクト、ローターアクトの皆様による2時間の交流会を企画しましたとお話がありました。

第一日目の「CLPを学ぼう」では講師にRI研修リーダーである成川守彦パストガバナーをおむかえしてのセミナーが1時間半開かれました。

結論は、CLPを採用するかどうか、どんな委員会を置くかは、あくまでもクラブの自主性におまかせします。そして各々のクラブにふさわしいクラブ細則を採用して下さい。

そして、クラブリーダーシッププラン(CLP)は、クラブの活性化をはかることが目的です。すなわち、会員の一人ひとりがクラブのプロジェクトや委員会に関与する事を推奨するのであり、全会員がいろいろな事に参加し、クラブのあるべき姿を皆様で誇る懇談会を持ちましょう。ということでした。

第二日目は、青島副幹事をはじめとする当クラブで10名の会員が参加しました。

当日の全参加者は1700名になりました。10:00に開会、点鐘があり本会議が開かれました。

RI会長代理の渡辺好政氏の「より良きロータリアンとより良きロータリーを目指して」と題したお話しに大変感動を覚えました。

この方は岡山県の児島ロータリークラブの会員で眼科医です。1931年生まれです。(75才)

大変博学な方で、いろいろな「ことわざ」文を引用して話してくださいました。英語は通訳をするほどで、囲碁は7段、大変温厚な話し方をする人でした。渡辺氏のお話しの内容は、ロータリーとは何でしょうか。親睦?奉仕?奉仕には個人の

奉仕、団体の奉仕があります。皆様、ロータリーの原点は何でしょうか。初心に戻り、ロータリーに入会した時のことを考えてみましょう。

ロータリアンとは率先する人です。と話され、そして常に、

1. よい夢をもつ
2. 前向きに肯定的な言葉をつかい心のおしゃれをする・・・否定語をさけ肯定語を使う
3. よき友をもつ・・・友の原義は愛する者
4. それらを続ける

この四つをかなえる為には休まずに例会出席を致しましょう。

私が聞いて心に残った言葉を紹介します。

鐘は鐘の音を出さなければ鐘ではない。

歌は歌わない限り歌ではない。

愛は愛しないと愛ではない。

と話されました。このようなロータリアンがいるのだと改めて感心し、感動を覚えました。

午後1:00より国際青少年交流フォーラムが開かれました。オープニングは山梨学院大学のチャリーディング部によるアトラクションでした。

そして、GSE体験発表、ブラジルGSEメンバーによる青少年交換体験発表、浜松西RC、ジョール君、オーストラリアより来て9ヶ月になる。日本のことわざを交えての日本語によるスピーチ、そして、日本とオーストラリアとの違いを話してくれました。藤枝RCにきたカウエとは大違いでした。ロータリー財団の学友会を代表して浜松北RC仲田さんによるピアノ演奏(1999~2000パリで学んだ)インターアクト、ローターアクトの発表、米山記念奨学生の体験発表がありました。総勢、100名弱の皆様が参加し発表致しました。

地区大会表彰があり、我が藤枝ロータリークラブが【会員増強・拡大賞】の中の会員維持最高率達成クラブとして表彰を受けました。

16:30~の懇親会に20分程出て17:00に甲府を発って帰路につきました。参加者の皆様

一日御苦労様でした。

幹事 後藤功君



18, 19日と行われた地区大会参加されました会員の方々お疲れさまでした。又、当日何かとお世話いただいた青島彰副幹事にはおかげで何もなく終了できましたことお礼申し上げます。18日当日、会長幹事会が13時点鐘に向けて訪問いたしました。井上ガバナーは挨拶の中でこの2日間ぜひ学び楽しんでほしいとのことでした。その後、渡辺好正RI会長代理がご挨拶されました。

その後、地区八委員会(クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代、財団、米山記念奨学会、米山記念館)が懇切丁寧に報告されました。その後「CLPを学ぼう」と題して成川研修リーダーが『今やらなくていつできる、わしがやらなくて誰がやる』と始まり、実務的内容に終始し、採用にあたってはあくまでクラブの自主性を尊重するとのことでした。

2日目、渡辺RI会長代理が「会長メッセージとRIの現況」のテーマではなされ、CDに入れかんだ資料をスクリーンに映しながら説得力のあるお話をされました。RI会長代理は児島RCに所属し、甲府南クラブとは姉妹提携のなかであり、海の幸の児島、山の幸の甲府南であり旧知の間柄と言うことで今回が実現したと、井上ガバナーが話されておりました。ビルボイド会長について、謙虚、親切、自然体、の方でそうしたものが滲み出る人柄であると、また、相手に思いを伝えるには言語7%、音声38%、非言語55%であるといわれ、そうであるからこそお会いしてお話しする必要もあり、例会出席の大切さを語られました。45分に渡る穏やかな口調中に大きなエネルギーを感じ、また多くのロータリアンを魅了し、感銘を受けたものと思います。

午後より、例年ですと講演と大体決まっておりますが今回は「国際・青少年フォーラム」が開かれ、各学生の紹介と様々な体験発表がなされ、有意義な企画でロータリー活動のすばらしさの一端を見る思いを致しました。井上ガバナー、国際委員長の地区大会への思いを感じさせられました。

すでに遅い時間ではありましたがせっかくの機会でしたので全員で懇親会に少しの時間ではありましたが参加して甲府を後にしました。



(担当 / 増田)